

令和2年7月28日

保護者各位

宜野湾市立普天間小学校
校長 銘 莉 豊
(公印省略)

「よい子のあゆみ(学習面)」の評価方法について

盛夏の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

5月に再開した1学期も残すところわずかとなりました。今年度は、臨時休校に伴う日程変更や、感染症対策への取組みなど、保護者の皆様には多くのご協力をいただき、誠に感謝申し上げます。

さて、この1学期間、子どもたちは自分自身の個性を活かしながら、学習をはじめとする学校生活を一生懸命がんばったことと思います。学校では、様々な機会をとらえ、そのがんばりを評価していますが、その評価のひとつとして、保護者の皆様に通知表「よい子あゆみ」をお渡しし、お子さんの学校での学習や生活の様子をお知らせしています。その通知表の評価方法について、お知らせいたします。

今年度より小学校学習指導要領(小学校において学習すべき内容を定めた学校教育プログラムの基準)が新しくなりました。それに伴い、学校における評価方法も見直すこととなり、昨年まで、複数の観点で評価しておりました、「よい子のあゆみ」学習面の評価を3観点で評価することといたしました。

詳しくは、下記の「よい子のあゆみ(学習面)」の評価方法をご覧ください。「よい子のあゆみ」を通して保護者の皆様とともにお子さんのよさ・可能性をさらに伸ばしていくことを目指してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

「よい子のあゆみ(学習面)」の評価方法

新学習指導要領では、「何を教わったか」より「どのように学んだか」「何が身についたか」が求められます。それに伴い、子どもたちに身についた力を各教科の目標に照らして、次の3つの観点で評価します。

知識・技能 各教科で身につけるべき知識や技能を十分に習得しているかを評価します。

思考・判断・表現 基礎的な知識・技能をうまく活用しながら、自分なりに考え・判断する力、考えたことをわかりやすく人に伝えるために表現する力を評価します。

主体的に学習に取り組む態度 自分で学習を進めていく意欲や粘り強く取り組んでいく態度、学習に取り組む姿勢を評価します。